

消防団運営について



杉浦謙二

問 消防団活動の問題点及び団員確保についての考えは

答 全国各地では、風水害などによる災害がたびたび発生し、消防団員が出勤する機会が多く、地域住民からも高い期待が寄せられています。しかし、全国的に見ても消防団員数は年々減少しており、団員確保は大きな課題となっております。本市においても、消防団活動における問題点・課題は団員の確保であり、非常に解決困難な課

題と認識しております。本市では、22年度の「消防団員のあり方検討会」開催後、消防団体制の強化や団員確保の緩和などを目的とし、27年度までに第8分団から11分団については3部制から2部制に移行する予定です。

今後は、消防団員安全確保のため装備の充実や処遇の改善、消防団本部役員との連携を密にし、消防団活動が円滑に推進できるよう支援していきたいと考えます。



御前崎市消防団入退団式

小・中学校における英語教育について 海岸保全基本計画の変更について



大澤博克

問 文部科学省は英語授業開始学年を現在の小学校5年から3年に変更し、中学校では英語だけで授業を行うなどの強化策を打ち出しているが、その対応策は

答 今後示される予定の提言書を踏まえ、対応を考えてまいります。なお、中学校では、授業開始の挨拶から終わりの挨拶まで英語だけで授業を行っている教師もいます。

問 海岸保全に対する減災・環境などを含めた対応策は

答 第4次地震被害想定では、レベル1は津波対応施設の整備、レベル2は避難を中心としたソフト対策です。ハード面については「静岡モデル検討会」を立ち上げ、協議を進めています。

環境については、海岸線の浸食がひどく、砂浜がなくなっている状況です。防風林は塩害被害が甚大であり、ウミガメ保護の観点からも深刻な状況です。県土木事務所で24・25年度に養浜事業を実施してはいますが、すぐ効果が表れることではないため、国への要望活動、県との連携を図り、統合的・広域的に事業の推進を図っていききたいと考えます。



御前崎海岸

将来の少子化への対策 高齢者の将来不安解消



若杉泰彦

問 保育園への入所申込みから入所決定までに時間がかかる理由は

答 入所基準に照らし、保育に欠ける状況の確認（書類審査や聞き取り調査、必要に応じた面接）及び受け入れ園の決定などの作業や調整のための時間が必要となりますので、ご理解をいただきたいと思っております。

してまいります。

問 認知症予防のために、脳ドックを市の助成対象にする考えは

答 人間的ドックや特定健診と合わせて助成している市町もあるため、検討をしたいと思いますと考えます。

ある。65歳以下の予防事業に取り組み考えは現在の課題として、若者の受診率が低調です。健康マイレージ制度の導入や地域への出張講座などを行い、よりよい方法を模索しながら、受診勧奨の啓発をしていきたいと考えます。

給食費値上げについて 原発問題について



清水澄夫

問 給食費値上げに伴う、母子家庭や生活困窮者への対応は、また、未納者が増えるのでは

答 生活保護世帯には教育扶助として給食費相当額全額が支給されています。また、経済的理由により就学困難な家庭（準要保護世帯）には就学援助制度があります。未納者に対しては、各学校の協力をお願いするとともに、民事訴訟法の規定に基づく支払督促手続きを進めるよう担当課に指示しております。

安全対策が先決であり、再稼働を論じる時ではないと考えます。

問 原子力災害時の避難計画策定は進んでいるか

答 国・県・各市町で選定に取り組んでいる避難先が決定次第、避難ルートなどの計画を策定し、地域防災計画に反映していく予定です。

環境公害臭気対策について



後藤憲志

問 現状の問題点の把握と問題解決に向けての対応は

答 25年度は年1回6ヶ所での定期調査とは別に、苦情・公害緊急調査として、調査回数、地点を増やし、状況把握に努めています。その結果、池新田地区東町の廃棄物肥料化施設付近と合戸地区有機肥料保管施設付近、白羽地区西尾高養豚団地付近において臭気指数基準を超える結果が出ています。

問 問題解決に向けての具体的な方策は

答 廃棄物の肥料化施設対策としては、短期的方法がありますが、抜本的対策にはならないと考えられます。市としての対応、協力の検討が必要であり、「におい・かおり環境協会」などの専門機関にも相談をしたいと思います。

養豚団地については、県家畜保健衛生所や県中小家畜研究センター、市担当課とともに、対策について研究してまいります。

問 保護者の雇用形態（正規・非正規）に影響を与えるので、もう少し早く通知することはできないのか

答 保護者の気持ちは十分理解しております。少しでも早く入所の可否をお伝えできるよう努力

問 認知症の高齢者が増加している。若年性認知症の予防ができれば完治することも

者が増加している。若年性認知症の予防ができれば完治することも



MRI

問 原発4号機の適合性審査申請と再稼働についての考えは

答 今後は地震津波対策や重大事故対策などの

問 ヨウ素剤の配備を強く求めるが実施の予定は

答 住民に説明をする医師の確保や保管方法、副作用や誤飲時の責任の所在などの課題もあり、関係機関と連携を図り、対応していきたいと考えます。



御前崎市 マスコットキャラクター なみまる



御前崎市 マスコットキャラクター ふうちゃん

TOPICS
御前崎市のマスコットキャラクターが誕生しました